

乳児用チャイルドシートの前面衝突試験結果

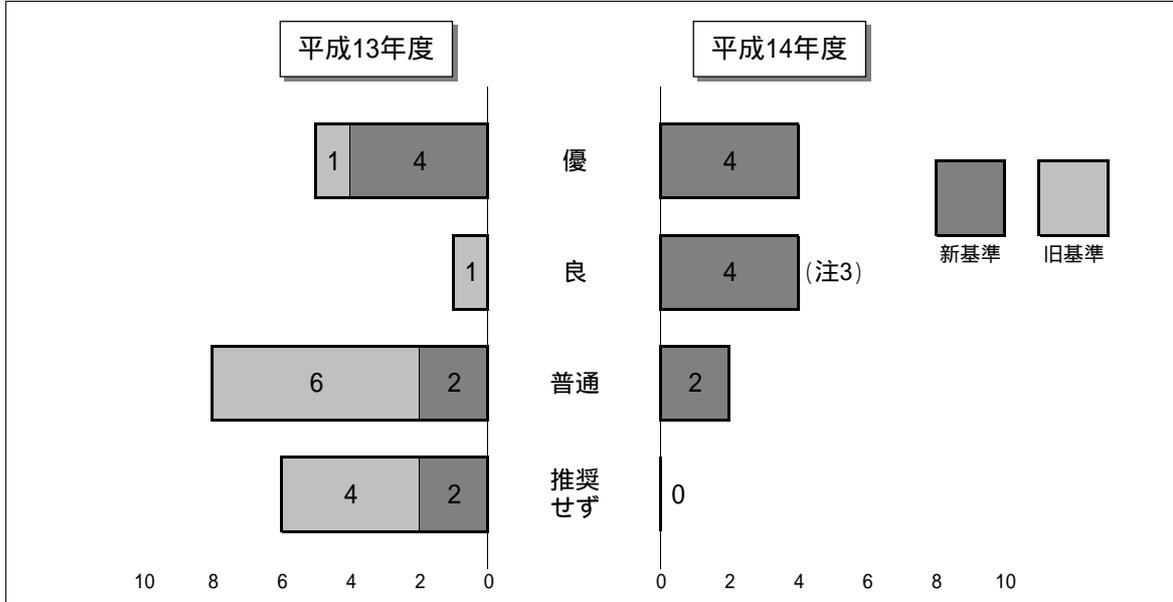
使用対象：新生児～1歳ぐらゐまで、体重10kg未満

試験対象製品：平成14年度10製品(新基準(欧州・米国基準を含む。))10製品)

平成13年度20製品(新基準(欧州・米国基準を含む。))8製品、旧基準12製品)

評価の結果

製品数(個)



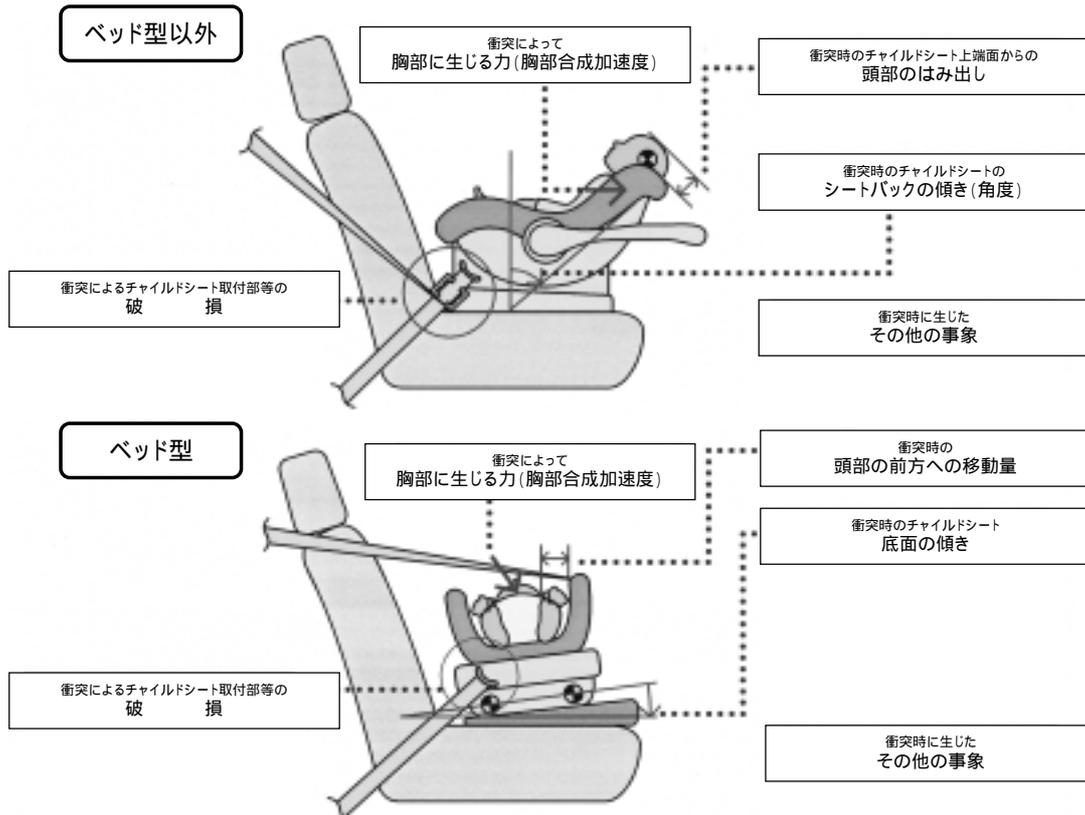
(注1) 「旧基準」にのみ適合した製品の製作は昨年未まで可能でしたが、本年からはいわゆる「新基準」(2000年1月に施行された国内基準)に適合した製品でなければ製作できないことになっています。

また、米国と欧州の基準に基づく製品は、「新基準」適合品と同等と見なされています。

(注2) 後ろ向きとベッド型の兼用タイプについては、各用途ごとに1製品として計上。

(注3) 平成14年度結果にはベッド型1製品を含む。

評価項目



幼児用チャイルドシートの前面衝突試験結果

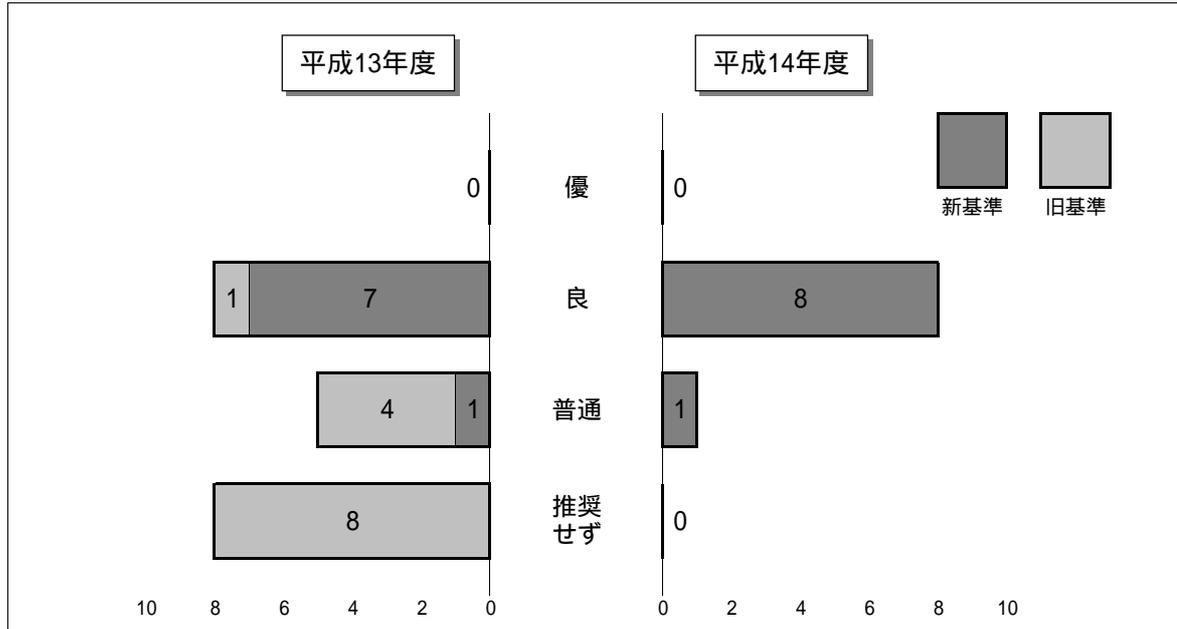
使用対象：1歳～4歳ぐらいまで、体重9～18kg

試験対象製品：平成14年度9製品(新基準(欧州・米国基準を含む。)9製品)

平成13年度21製品(新基準(欧州・米国基準を含む。)8製品、旧基準13製品)

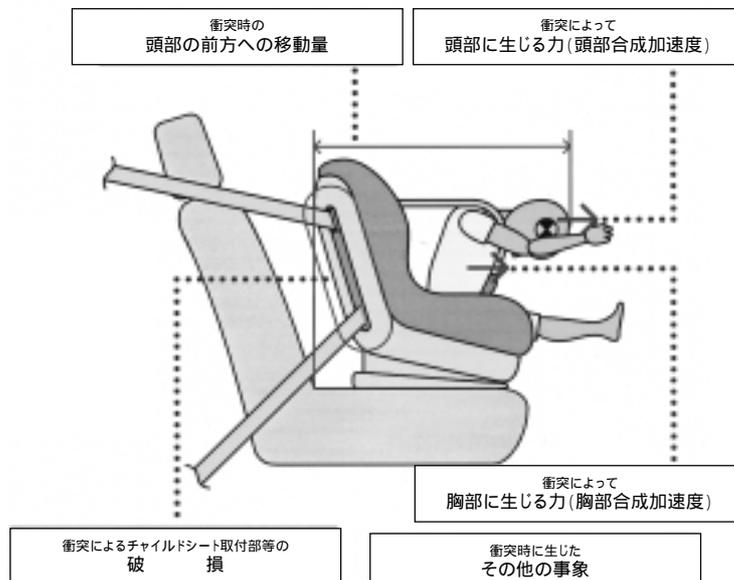
評価の結果

製品数(個)



(注) 「旧基準」にのみ適合した製品の製作は昨年末まで可能でしたが、本年からはいわゆる「新基準」(2000年1月に施行された国内基準)に適合した製品でなければ製作できないことになっています。また、米国と欧州の基準に基づく製品は、「新基準」適合品と同等と見なされています。

評価項目



使用性評価試験結果

評価の結果

全製品の平均点(5点満点)

14年度(A) 13年度(B) (A)-(B)

<p>・取扱説明書等</p> <p>座席等への取付方法、子供の乗せ方などについて、分かりやすく説明されているかどうか(①)</p>	3.7点	3.1点	0.6点
<p>・本体表示</p> <p>座席等への取付方法、子供の乗せ方などについて、本体に分かりやすく表示されているかどうか(②, ③)</p>	3.9点	3.4点	0.5点
<p>・本体機構</p> <p>リクライニング、回転機構等は確実にロックするか、レバースイッチの位置が分かりやすいかなど(④, ⑤)</p>	3.6点	2.8点	0.8点
<p>・取付性</p> <p>座席に取り付ける際、間違えにくい、1人で用意に確実な締付けができるかなど(⑥)</p>	3.9点	3.2点	0.7点
<p>・装着性</p> <p>ハーネスの長さ調節が容易か、子供の着座に要する時間が適切か、バックルは子供が解除しにくいかなど(⑦, ⑧, ⑨)</p>	3.8点	3.0点	0.8点

評価の結果

